



〒975-0031  
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地  
TEL:(0244)26-1315  
FAX(0244)26-1318  
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

地域学校協働活動訪問

やまかみ子ども教室（相馬市立山上小学校）

開催日時：月曜日と水曜日の 14：15～16：15

放課後の居場所づくり

相馬市立山上小学校では、週に2回の放課後子ども教室が開催されています。実施場所は現在休園中の幼稚園の園舎をベースに、小学校の体育館や家庭科室等も活用しながら活動しています。

スタッフは5名の山上地区の方で、開催日は4名体制で子どもたちも居場所作りをしています。通常の活動は、授業が終わるとそれぞれに集まり、学習に取り掛かります。教室の決まりではないのですが、子どもたちが自主的に学習をやるようになったそうです。この場面でスタッフの皆さんは、「聞かれない限り手を出さない」ということを行っています。塾ではないので、子どもたちの自主性を大切にしているのだそうです。それでも、学習が得意ではない子に対しては、家庭教師のようにマンツーマンで教えてあげる場面もあったそうです。その子は、自信をもって次の日に学校に行けたそうで、いい思い出だと話してくれました。入学してから卒業するまで、6年間の成長を見ているので、地域の中では一番関わっているというのがスタッフさんたちの大きな誇りです。

縦割りでみんな仲良し

やまかみ子ども教室には、全校児童22名のうち、12名が在籍しています。離れた場所にある児童クラブとの併設型ということで、子どもたちは子ども教室と児童クラブ両方に入っているケースもあり、保護者のお迎えの関係で、どちらかを自由に選べるという柔軟な対応をとっています。訪問した当日は2年生から6年生の8名が参加していました。小さな子の学習を見てあげる6年生の姿や、異学年で集まってブロック遊びをする姿がありました。また、お絵描きや工作で楽しんだり、体育館でバレーボールを行いながら体を思いっきり動かしたりする姿も見られました。

2年生にインタビューすると、「1年生の頃はたくさん勉強をさせられると思って入っていなかったけど、2年生になって入ってみたら、自由にいろいろ活動できるからとっても楽しい。」という話を聞かせてもらいました。山上小学校のように学区が広く、家庭に帰ってからは友達と一緒に遊ぶことが困難な地域では、放課後子ども教室は放課後の友達関係を築くために大きな役割を果たしています。教室でケンカしてしまっても、放課後に仲直りできることもあるそうです。



地域、学校、行政の協働

当日は、相馬市の生涯学習課の方も同行してくれました。スタッフと職員で消耗品の話をしたり、活動の様子を見学したりしていました。また、学校施設を使う時には学校側の協力が欠かせないそうです。当日も体育館を使ったのですが、戸締りなど学校の用務員さんの御厚意もいただいております。

帰り際に、佐藤校長先生から話を聞かせていただいたのですが、「山上小学校の子どもたちは、みんな穏やかで優しく、素直である」とのことでした。地域全体で子どもたちを育てていくことの素晴らしさがよくわかる訪問となりました。

